

科目区分	専門教育科目	科目名	保育内容「健康」		科目コード	18Y540	担当者	蛸原 正貴			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	後期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	必修				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大○、中○、小△）					
乳幼児の心身の発育・発達について理解を深め、個々の発達過程にふさわしい生き方・学び方ができる物的環境、人的環境のありかた、関わり方等について、「運動遊び」を中心として学んでいく。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表思考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	幼稚園教育要領・保育所保育指針「健康」のねらいと内容について理解する。										
2.	幼児期の発達の特性をふまえた保育環境のあり方、関わり方について理解する。										
3.	運動遊びの指導計画を立てることができる。										
4.	的確な情報を基に要旨をまとめ、伝えることができる。					○	○	○	○	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（10%） 提出物（10%） 発表内容（10%） 定期試験（70%）					
学生による資料（新聞等）の調査発表を実施する。 パワーポイント、ビデオ教材を用いながら、レジュメを配布して説明を行う。											
準備学修						課題等への対応					
当番計画に沿って、資料調査発表の準備をしておくこと。 予習・復習については、合計25時間を確保すること。						随時発表、レポート提出課題を課す。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション、領域「健康」のねらい										
第2回	領域「健康」の内容										
第3回	乳幼児期の身体の発育と発達①（乳児中心）										
第4回	乳幼児期の身体の発育と発達②（幼児中心）										
第5回	幼児期の「食を営む力」										
第6回	乳幼児の運動の特徴										
第7回	遊びとしての運動の重要性										
第8回	乳幼児の心の安定										
第9回	現代社会と乳幼児										
第10回	保育環境と安全性										
第11回	領域「健康」の変遷										
第12回	乳幼児の発達と保育										
第13回	運動遊びの計画										
第14回	運動遊びの実践（模擬保育）										
第15回	模擬保育の振り返り										
試験	定期試験を実施する										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	保育者として必要な知識を身につけるとともに、自分自身も楽しくなるような遊びについて考え、心身の健康に関する理解を深めましょう。					
参考書等	保育内容「健康」 河邊貴子・柴崎正行・杉原隆 編著 ミネルヴァ書房										